

2017 年 9 月 7 日

海外大学との初の取り組み ベトナム主要大学への国際協力を決定 インターンシップ受け入れ等の覚書を締結

(株)セブン - イレブン・ジャパン（代表取締役社長：古屋一樹）は、このたび、国家大学を始めとするベトナム主要大学 6 校と国際協力に係る覚書を締結することとなりましたのでお知らせいたします。

今回の取り組みは、ベトナムの学生が国際社会への理解を深め、将来社会での活躍に向けて準備をする機会をセブン - イレブン・ジャパンとしてインターンシップの受け入れを通じて協力するものです。現状、ベトナムでは、若年層の労働力活用が社会的な課題となっており、各大学は就業促進等ベトナムに於ける社会的な課題に貢献し、高度教育がより発展することを目指しています。セブン - イレブンの経営は小規模店舗でありながら、ひとつの企業として経営要素が凝縮されており、店舗に従事することで売上、経費、利益等の経営数値が理解でき、また、仮説 - 実施 - 検証の“単品管理”のプロセス習得や商圈分析や販売予測等のマーケティングの基礎を体得することが可能です。修了後は学んだ知識を活かし、現地ベトナムの小売業への貢献や日本での就職等、多くの可能性が開かれます。

また、セブン - イレブン・ジャパンは同時に学校法人大原学園とも協力活動の覚書を締結いたします。大原学園はベトナムの主要大学で日本語による簿記講座を開講しており、ベトナムの学生が経営の基礎と日本語を学ぶ機会を提供しています。今次協力により経営やマーケティングの基礎を学ぶ際にコンビニエンスストアの実例を活用し、セブン - イレブン店舗での勤務経験に誘うとともに、日本における大原学園留学生へのアルバイト先としてセブン - イレブンの案内やセブン - イレブンインターンシップ生へカリキュラムのひとつとして、大原学園における講座組み込み等、相互に協力関係を検討してまいります。

これらの取り組みを通じて、店舗で働きながら経営やマーケティングの基礎を学ぶ研修プログラムを構築することは、流通の近代化に寄与するものと期待しております。

セブン - イレブン・ジャパンは、様々な協業活動により、学生が社会への理解を高める為の教育プログラムを研究、実践し、世界で活躍する人材育成に取り組んでまいります。

【ベトナムの大学との具体的協業活動】

- ベトナムの学生に対して、日本でのインターンシップの機会を提供する。
- ベトナムの学生が国際的実社会の理解を深める為の教育のプログラムを研究、実践する。
- 高度な教育課程と国際的実社会からの求人をより合致させるための研究・調査を推進する。

【締結大学】

- ①ハノイ国家大学外国語大学 ②国家大学ホーチミン市人文社会科学大学
③貿易大学 ④ハノイ大学 ⑤ホーチミン市工業大学 ⑥ドン ア大学
※今後新たな大学と合意がなされる都度、覚書を締結の予定。

【大原学園との具体的協力活動】

- ベトナムの大学に於いて、学生が国際的実社会の理解を深める為の教育のプログラムを研究、実践する。
- 大原学園へのベトナムからの留学生に対してセブン・イレブン・ジャパンがアルバイトの機会を提供する枠組み及び奨学金制度を検討する。
- ベトナムからセブン・イレブン・ジャパンへのインターンシップ生に対して、大原学園が実務習得講座を提供する枠組みを検討する。

○ベトナムの大学及び大原学園との協業

